

Illustrated Tales of Old Kyoto

京の絵本

京都にまつわる誰もが知る10編の名作を、
一流の日本画家が初めて描いた
歴史「絵本画集」。
朝日新聞『天声人語』ほか、
各紙で絶賛された日本人の「心の遺産」。



ここに集められた十編の物語は、平安時代から室町時代にかけて成立したもので、すべて京都に因んだものばかりである。画家たちも、京都の日本画の伝統を継承する優れた画家たちで、これらの絵本は、一場面一場面を一枚の絵画として鑑賞できる「絵本画集」とでもいうべきものになった。古典というものは、長い間に幾度も、その時代の装いを身につけて生まれ変わるものだが、この日本人の「心の遺産」ともいえる十作の古典が、現代の第一線の作家たちによって見事に甦り、後世に伝えられることになったことが、なんとも慶ばしい。

総監修 梅原 猛 (哲学者)



いま、日本の優れた文化や歴史の力を見直す動きが高まっています。一方、第一線の日本画家による歴史絵本のシリーズが、児童書出版の世界で長く待望されてきました。そんな背景から、この「京の絵本」シリーズは誕生しました。日本人の絵本作家が国際的な賞を受賞する機会も増え、海外から日本の絵本が注目され始めています。外国の読者に読んで頂くためにも、このシリーズは全作品に英訳文を付記しました。

「京の絵本」編集長・宮島正洋



多くの外国の方に
日本文化に触れて
いただくため、
各ページに英訳文が
付いているのが
本作の特徴です。

- 『安寿と厨子王』『一休』
- 『一寸法師』『牛若丸』『祇王・仏』
- 『桐壺』『源氏物語より』『酒吞童子』
- 『竹取物語』『ものくさ太郎』『羅生門』

定価:各巻本体1,800円+税
セット 京の絵本 全10巻 本体18,000円+税

- ◆仕様/各A4判変形サイズ/各カラー32ページ
- ◆ハードカバー ◆発売元:アートデイズ

